

試合番号 : 191		試合会場 : エントリオ (豊田合成記念体育館)				観客数 : 1,300				
開始時間 : 18:00		終了時間 : 19:52		試合時間 : 01:52		主審 : 城 智人		副審 : 戸川 太輔		
ウルフドッグス名古屋		通算 13勝 4敗 ポイント : 38		25 第1セット 17		ジェイテクトSTINGS		通算 10勝 7敗 ポイント : 27		
監督コメント	金曜日の試合ということが以前よりわかっていたので、先週のアウェー戦から調整と準備を行ってきました。			3	21 第2セット 25		1	ウルフドッグスの両エースを最後まで抑えることができず、悔しい敗戦となりました。負けはしましたが、選手達は全力を尽くしてくれ、いいプレーを多く出しているため、明日につなげていけるようしっかりと気持ちを切り替えて準備してまいります。本日もたくさんの応援ありがとうございました。明日も応援の程よろしくお祈りします。		
	明日の試合では戦術を変えてくると思いますので、これから準備していきます。				25 第3セット 15					
	ここ豊田合成記念体育館「エントリオ」またはメディアやインターネットを通じて熱いエールを送っていただいた皆さま、本日もありがとうございます。				25 第4セット 19					
	皆さまにとってより良い生活になりますように祈っております。Best Day Ever!				第5セット					
要約レポート										
現在2位のウルフドッグス名古屋と4位のジェイテクトSTINGSの愛知ダービーは、3-1でWD名古屋が勝利した。第1セット、ジェイテクトは西田を中心に攻撃するが、WD名古屋のブロック、レシーブが機能し、繋いだボールをクレクが決め、流れを掴む。終盤、WD名古屋は高梨、近、クレクが1本ずつサービスエースを決め、セットを先取した。第2セット、4-4からWD名古屋は高梨が3連続でアタックを決め、リードして試合を進める。対するジェイテクトは西田のアタックや、福山のブロックで食らいつく。中盤、ジェイテクトは藤中、西田のアタックで4連続得点し、一気に逆転。また、終盤にも西田の2連続サービスエース等が決まり、ジェイテクトがセットをものにした。第3セット、WD名古屋はスタートからクレク、高梨の活躍で4連続得点。9-4からも山田の2本のサービスエースを含む5連続得点でジェイテクトに付け入る隙を与えないまま、WD名古屋がセットを取った。第4セット、サイドアウトを繰り返し1点を争う展開となる。ファーストテクニカルタイムアウトが明けると、WD名古屋はクレク、高梨の活躍で抜け出す。その後もサイドアウトを繰り返し展開となり、WD名古屋がリードしたままこの試合をものにした。このセットはクレクが13本のアタックを決める大活躍であった。										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
通算		- 勝 - 敗 ポイント :		第1セット		通算		- 勝 - 敗 ポイント :	
監督コメント				第2セット		監督コメント			
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
通算		- 勝 - 敗 ポイント :		第1セット		通算		- 勝 - 敗 ポイント :	
監督コメント				第2セット		監督コメント			
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
通算		- 勝 - 敗 ポイント :		第1セット		通算		- 勝 - 敗 ポイント :	
監督コメント				第2セット		監督コメント			
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									